



歴史リレー講演会第5弾 「もうひとつの真田の舞台沼田」 3月28日(土)

平成28年のNHK大河ドラマ「真田丸」の放送が決定し注目が集まる中、「もうひとつの真田の舞台沼田」を広く皆さんに知ってもらおうと企画されました。講演では、NHK制作局ドラマ番組チーフ・プロデューサーの屋敷陽太郎さんから、大河ドラマ制作の舞台裏のエピソードを交えたユニークな話がありました。

第27回沼田公園桜まつりメインイベント 沼田公園グラウンド 4月12日(日)

沼田商工会議所青年部主催の桜まつりメインイベントが、沼田公園で開催されました。今年は「ゆるキャライベント」が開催され、昨年のゆるキャラグランプリ優勝の「ぐんまちゃん」や、一昨年優勝の「さのまる」ほか多数のゆるキャラが沼田公園に大集合。満開の桜と好天に恵まれ、多くの人でにぎわったイベントをさらに盛り上げてくれました。



吹割の滝開き並びに無事故安全祈願祭 吹割の滝 4月17日(金)

本格的な観光シーズンを前に、吹割の滝開き並びに無事故安全祈願祭が行われました。昭和11年に国指定天然記念物と名勝に指定され、今も遊歩道に柵などが設置されることなくその美しい景観が保たれている吹割の滝。関係者は、今シーズンに訪れる多くの観光客の安全と無事故を願いながら、遊歩道を練り歩きました。



市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

YOROZU よろずとーく 96 TALK

元陸上自衛官
沼田市防災専門官

石坂 政次 さん
Masatugu Ishizaka

一人ですることには限りがあります

大切なことは住民同士の絆

市民生活の安全維持のため、「ひとを守る・まちを守る防災ぬまた推進事業」に取り組む市ではこの春、平時からの防災力強化のため防災専門官を配置した。「災害発生時は広域・多発的な被害により、公助の手が届くまで時間がかかります。いざというとき、皆さんは協力して生き延びなければなりません」そう語るのは今回任用を受けた石坂政次さん。元自衛官で3年前に取得した防災士の資格を生かし、地域単位で住民が避難や防災活動を行う自主防災組織の育成・立ち上げに取り組む。「災害現場では、倒壊物からの救出事例の8割が家族や近隣住



市内地図から想定される危険箇所を検討する石坂さん

民によるものとき、共助の重要性が説かれています。避難生活でも協力意識が欠かせません。地域の連帯感が必要となつていきます」

困難な状況を前にしたとき、人が一人ですることには限りがある。大切な人を守るためにも、日頃から住民同士の親睦や協力関係を深め、情報を共有していくことが重要となる。

「要支援者や危険箇所の位置など地域の事情はさまざまです。住民だから分かる情報を地図に落とし、独自の防災マップを作ることが有効です」

すでにある地域では独自に雨量計を設置し、個々の判断による避難体制を整えている。住民同士の絆を力に、緊急時に備えた共助体制の輪が、少しずつ市内に広がりはじめている。

消防団員紹介 No.1



問い合わせ
防災対策課消防係 ☎内線 3363

沼田市消防団長の須田です。日頃からの消防団活動に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。私たち消防団員は「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神の下、皆さんの生命と財産を守るため火事をはじめとした災害出動のほか、各種訓練や水利点検も行っており地域に不可欠なものと考えています。一方で、「大変そうだ」、「入りたくない」という声もありますが、活動を通して地域コミュニティ形成や仲間づくり、多様な業種の皆さんとの交流など、貴重な経験が得られます。今後とも、消防団へのご理解とご協力をお願いいたします。



沼田市消防団長
須田恭弘さん(薄根町)